

令和7年2月14日  
都市局まちづくり推進課

## 品川のえきとまちをつなぎ国内外へ情報を発信する空間を形成 ～（仮称）品川駅街区地区 北街区新築計画を国土交通大臣が認定～

本日、国土交通大臣は、（仮称）品川駅街区地区 北街区新築計画を優良な民間都市再生事業計画として認定しました。これにより、認定を受けた事業者は、民間都市開発推進機構による金融支援や税制上の特例措置を受けることができます。

品川駅・田町駅周辺地域において、本事業計画により、えきとまちをつなぐ一体的な都市基盤整備、国際交流拠点にふさわしい都市機能の導入、防災機能強化と先導的な環境都市づくりを通して、国際交流拠点・品川の形成に向けた都市再生が期待されます。

### 《 本事業計画における主な取組と期待される効果 》

- 周辺開発と連携し、東西・南北方向の歩行者ネットワークを強化するとともに、多様な交通モードを結ぶ立体的な歩行者動線の整備により交通結節機能を強化。
- 日本各地の魅力や高輪築堤及び品川駅周辺の歴史・文化の魅力を国内外に伝える情報発信施設を整備することで、国際交流拠点・品川の実現に寄与。
- 帰宅困難者支援として一時滞在施設等の整備や自立・分散型エネルギーシステムの導入による災害時のエネルギー供給機能の確保により防災都市づくりに寄与するとともに、建物の環境性能の向上・緑化の推進をはじめとした環境負荷低減に取り組む。



完成イメージ

### <問い合わせ先>

都市局 まちづくり推進課 鶴岡、松田、佐藤、井川

電話：03-5253-8111(代表)(内線 32552、32537、32536、32574)  
03-5253-8406(直通)

## 民間都市再生事業計画の内容の公表

1. 申請事業者の名称 東日本旅客鉄道株式会社
2. 都市再生事業の名称 (仮称) 品川駅街区地区 北街区新築計画

### 3. 都市再生事業の目的

本計画区域は、都市再生緊急整備地域及び特定都市再生緊急整備地域の「品川駅・田町駅周辺地域」に位置する。同地域の地域整備方針では、広域交通の拠点性強化による東京と国内外を結ぶサウスゲートにふさわしい交通結節点の形成、立地特性等を生かした多様な機能が集積する新拠点の形成、環境負荷を軽減する先進的な環境モデル都市の形成等が目標として定められている。また、「品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン 2020（東京都）」において、各交通モード間の乗換えの円滑化等の駅機能の強化や駅と周辺地区をつなぎ都市活動を支える歩行者ネットワークの構築など、国際競争力を高める取組により「これからの日本の成長を牽引する国際交流拠点・品川」の形成が目指されている。

本事業は、京浜急行本線連続立体交差事業と一体となって同事業で整備される京急線品川駅の鉄道施設を建物内に配置し、えきとまちをつなぐ一体的な都市基盤整備を行い、東西・南北方向の歩行者ネットワークの強化等により交通結節機能の強化を行う。また、国際交流拠点にふさわしい都市機能の導入として、新たな価値・文化を創出・発信する空間の構築等を行うとともに、防災機能強化と先導的な環境都市づくりにより、国際交流拠点・品川の形成に寄与することを目的としている。

4. 事業施行期間 令和8年3月1日～令和13年3月31日（予定）

### 5. 事業区域

- (1) 位置 東京都港区港南二丁目10番2の一部、10番146の一部、10番278の一部、66番3の一部、66番5の一部、66番16、66番17の一部、66番18、66番21、66番22の一部、66番23、66番24の一部、66番25、  
東京都港区高輪三丁目464番1の一部、464番4、464番5、465番1、465番3の一部、465番6、465番7の一部、465番8、465番9、465番10の一部、465番11
- (2) 面積 14,682.58㎡

### 6. 建築物及びその敷地並びに公共施設の整備に関する事業の概要

#### (1) 建築物の建築面積等

建築物番号	階数	建築面積	延べ面積 (容積対象面積)	敷地面積	延べ面積の 敷地面積に 対する割合	建築面積の 敷地面積に 対する割合
1	地上28階 地下3階 塔屋2階	—	162,099.54㎡ (145,402.40㎡)	—	—	—
2	地上2階	—	280.33㎡ (44.39㎡)	—	—	—
3	地上1階	—	38.82㎡	—	—	—
4	地上1階	—	47.11㎡	—	—	—
合計		10,553.64㎡	162,465.80㎡ (145,446.79㎡)	14,682.58㎡	990.6%	71.87%

(2) 建築物構造、設備及び用途

[建築物番号 1]

- ・ 構造方法 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
- ・ 設備 空調、地域冷暖房受入、給排水、給湯、中水、電気・発電機、高圧受変電
- ・ 用途 事務所、店舗、駅施設、展示場、自動車車庫

[建築物番号 2]

- ・ 構造方法 鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造
- ・ 設備 空調、給排水、電気
- ・ 用途 自転車駐車場

[建築物番号 3]

- ・ 構造方法 鉄骨造
- ・ 設備 —
- ・ 用途 自転車駐車場

[建築物番号 4]

- ・ 構造方法 鉄骨造
- ・ 設備 —
- ・ 用途 自転車駐車場

(3) 公共施設の種類・規模等

広場：8,394.68㎡

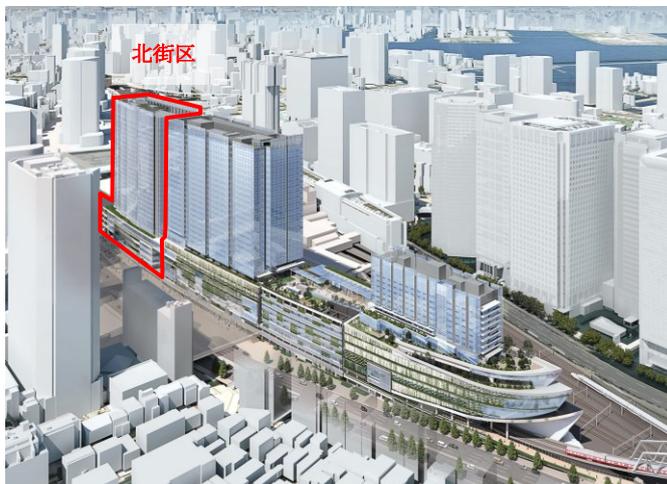
7. 事業スケジュール（予定）

令和 8 年 3 月 1 日 着工

令和 13 年 3 月 31 日 竣工

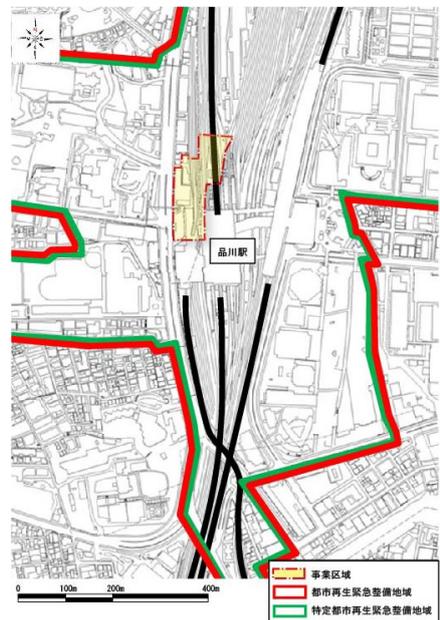
令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)	令和 10 年度 (2028)	令和 11 年度 (2029)	令和 12 年度 (2030)	
実施設計等							
		着工					

■イメージ図



<計画地南西側より>

■周辺状況



■施設概要図

